



黒塗椀に冷酒、緊張する「当受取」

屋形・海保氏の歴史は、遠く中世の末期、戦国時代の隠遁武士団に始まります。天正十八年(永禄)の小田原落城とともに、成田地方から九十九里に移り住み、低湿地の開拓に努め、地曳網漁業でも活躍、

横芝地方では、小正月(一月十五日)から初午(二月上旬)にかけて、豊作を祈る春の予祝神事「奉射」が各地で催されます。その多くは産土(うぶすな)の神を祀る集落行事ですが、屋形宮前を中心とする海保家の人々は、珍らしい「氏族奉射」の伝統を今日まで伝えていました。

海保氏は30余家人に分かれますが、本宗家を中心とし、一族の繁栄と農業経営の安定を祈る奉射講がつくられました。

今年も水雨降る二月一日、当番である海保益男さん宅に一族の方々が集まり、神官を上席として厳かに奉射が催されました。現在の講中は約一〇名で、神事の後、御神酒を酌み交わしながら、遠い祖先たちの活躍ぶりを偲びました。

家と家の関係が崩れつづける現代、いつまでも続いて欲しい民俗行事の一つです。(K)

氏族奉射

『祖先の活躍を偲ぶ海保家の人々』

くらしの中
の祭り ④



神官を上座に威儀を正す海保家の人々

お座敷電車“なのはな号”で行く 横芝・松尾・蓮沼町村民号

参加者募集
1泊2日の旅

おいがみ 老神温泉と奥日光の旅

車内では自慢ののどを披露
(昨年のお座敷電車)

御座敷電車“なのはな号”で、老神温泉と奥日光の旅を満喫してみませんか。車内は和風づくりで、カラオケやテージが用意しておりますので、歌や踊りなど自由に楽しめます。ふるってご参加ください。

■期日 11月1日(木)～2日(金)

■費用 34,000円

■募集人員 先着200名

行程

11月1日	横芝	→	松尾	→	渋川	→	吹割の滝	→	老神温泉(泊)
	発 7:40		7:50						16:30
11月2日	ホテル	→	金精峠	→	戦場ヶ原	→	日光東照宮		
	発 8:30								14
	宇都宮	→	新宿	→	松尾	→	横芝		
	14:00				18:00		18:10着		

交通災害共済に加入しましよう

『万一の事故に備えて』

わずかな会費で助け合えます。

■会費 年間500円

なさんの共済です。家族そろ

つて交通災害に加入しましょ

う。申し込み受け付けは、8月に

総務員さんを通じて行います。

■共済期間 9月1日～翌年8月31日(途中加入もできます)

共済見舞金

◇亡くなつた時 150万円
◇けがをした時 入院と通院治療実日数に応じた額(1万円～50万円)

◇障害者(1級または2級)傷害見舞金のほかに50万円

※酒気滞り運転等でけがをし

た場合には支払制限があり